



ジャー！ゴシゴシー！！



あ～きれいになった！  
ありがとう！行ってきまーす！



B児の作った洗車機  
=とりのうんこあらうやつ

### エピソード

最近、ニューブロックがブームになっており、さまざまなパーツを組み合わせ、いろいろな作品を作り遊んでいる。

A児（3歳3か月）は車を作り、「アイスクリーム屋さんでーす」と言って、走らせて遊んでいた。そのそばでB児（3歳7か月）は車の形をしたものを2台横に並べてその上をさらにブロックでつなぎ、門のような形を作り、「先生、見て！でっかいのできた！」と保育者に見せに来た。保育者が「おお～、でっかいね！あ、これ、車の洗車機みたい。ここに車入れそうやね。」と言うと、「せんしゃき？」聞き返すB児。「ガソリンスタンドにある、車が入ってシャワーとかブラシで綺麗にするの、知ってる？」と保育者が話すと、「あー！知ってる！とりのうんこあらうやつや！」と嬉しそうに答えた。

そして、「Aちゃん、ちょっと来て～」とA児を呼び、A児の車をB児の洗車機にくぐらせながら、「ジャー！ゴシゴシー！」と洗う表現をした。するとA児は「あ～、きれいになった。ありがとう、行ってきまーす！」と言って嬉しそうに出発し、B児も「また来てね～！」と見送った。

B児はその後も他の保育者にも「見て！これせんしゃ！とりのうんこあらうやつ！」と嬉しそうに見せに行き、迎えに来られたお母さんにも誇らしげに見せてから、満足そうに片づけてから帰った。

（お迎えの時にお母さんとお話しすると、やはり鳥の糞を洗車機で洗った経験があったそうです…笑）

### 子どもの育ちや学び

【幼児期において育みたい3つの資質能力】

#### 知識及び技能の基礎

- ・さまざまなパーツの特徴が分かり、組み合わせて、車など自分のイメージしたものを作る。
- ・過去に洗車機を体験したことがあり、保育者の言葉をきっかけに、それを思い出す。

#### 思考力判断力表現力等の基礎

- ・「洗車機」という言葉ではピンと来なくても、それは何かを知りたくて聞き返す。
- ・鳥の糞を洗車機で洗ったという過去の経験を思い出し、「洗車機=とりのうんこをあらうやつ」と、自分なりの言葉で表現する。
- ・A児に誘われて洗車をしたB児も「あ～、きれいになった。ありがとう、行ってきまーす」と同じイメージをもって遊びに加わる。

#### 学びに向かう力人間性等

- ・「Aちゃん、ちょっと来て～」と呼び、一緒に洗車機ごっこをしようと誘う。
- ・自分の作ったものを認めてほしくて、他の保育者にも見せようとする。
- ・母親にも作品を見せてもらいい、一緒に経験した洗車機のイメージを伝えることができ、満足して片づけて帰ることができた。

### 保育者の思い

- ・自分の作りたいもののイメージをもって、パーツ選びや組み合わせを工夫してほしい。
- ・作ったものを使ってさらに遊びを発展させられるようにしたい。
- ・すでにA児が車を作っていたことと、B児が作った作品がとても面白い形だったので、「車の洗車機みたい」と表現することで、同じイメージをもって一緒に遊ぶことを楽しんでほしい。